建築物に係る解体工事

分別解体等の計画等

5年 354 4/11(/) 水亩 1 吉					木造 □鉄骨鉄筋コンクリート造 □鉄筋コンクリート造 失骨造 □コンクリートブロック造 □その他()			
7=	中谷 トーカーファ			築年	年数年、棟数棟 D他()			
建築物に関する					周辺にある施設 □住宅 □商業施設 □学校			
	調査の 結果	周辺状況敷均		敷地	□病院 □その他() x地境界との最短距離 約m			
		<i>₹</i>			の他()			
					建築物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容		
				作業その	:場所 □十分 □不十分 他()			
				障害物 □有() □無 前面道路の幅員 約 m				
建築物に関する調査の結果及び工事 着手前に実施する措置の				通学	9学路 □有			
				その 口有				
		次付物品 □無 □無 □無 □無 □ □ □ □ □ □		□無□右				
		着物 □		口無				
	内容	他法令関係		□有 特定		□無)		
			止法·安全衛 生法石綿則)	□無				
			フロン(フロン		(業務用のエアコン・冷凍冷蔵機	器のう		
			排出抑制法)	らノ 口無	ロン類が使われているもの) :			
		その他						
エ	工程				作業内容	l	分別解体等の方法	
程	①建築設備•内装材等				建築設備・内装材等の取り外し □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用	
ごとの作業内容							併用の場合の理由()	
	②屋根ふき材 ③外装材・上部構造部分				屋根ふき材の取り外し □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用	
					外装材・上部構造部分の取り壊し		併用の場合の理由() □ 手作業	
及び					□有 □無		□ 手作業・機械作業の併用	
解体	④基礎・基礎ぐい				基礎・基礎ぐいの取り壊し □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用	
方法	⑤その他 ()				その他の取り壊し □有 □無		□ 手作業	
)				□有 □無□ 手作業・機械作業の併用□上の工程における①→②→③→④の順序			
□内装材に木材が含まれる場合					□その他(その他の場合の理由()))))))))))))))))))			
					①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し			
					□可 □不可 不可の場合の理由()			
建築物に用いられた建設資材の量の見込み					トン			
発生					種類	量の見込み	発生が見込まれる部分(注)□① □② □③ □④	
	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み及びその発生が見込まれる 建築物の部分				□コンクリート塊	トン		
				れる	□アスファルト・コンクリート塊	トン		
見込					□建設発生木材	トン		
量	(注) ①建	建築設 (備・内装材等 ②)屋根	ふき材 ③外装材・上部構造部分	分 ④基礎	・基礎ぐい ⑤その他	
備者	備考							